



防犯まちづくり ニュース

No. 260

令和6年6月 14 日
しずおか防犯まちづくり
県民会議発行
事務局 暮らし交通安全課
TEL:054-221-3715

地域から始めよう!



しずおか防犯まちづくり

子ども見守り強化の日

6月11日・10月11日

～11(ひとびと)の目で 子どもの安全を守る～

本年度初、子ども見守り強化の日(6月11日)には、県内各地で活動いただきありがとうございました。県暮らし交通安全課のモデル事業として、袋井市、警察署、地域安全推進員などとともに、袋井市立袋井北小学校にて見守り活動を行いました。

引き続き、「子ども見守り強化の日」をきっかけに子どもを見守る目を増やし、子どもの安全を確保しましょう。



青色防犯パトロール
で出発にゃん

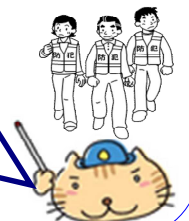


「子ども見守り強化の日」をきっかけに、皆様も子ども見守り活動に参加しませんか。活動中に着用するタックバンドを配布しています。

御希望の方は、活動団体ごとに、県暮らし交通安全課(054-221-3715)まで連絡を!



散歩がてら、買い物の
行き帰り等、子ども見
守り活動に御協力を
お願いするにゃん!



薬物乱用防止

静岡県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施します！



静岡県における薬物情勢は、覚醒剤等の薬物事犯の検挙者数が減少傾向を示しているものの、依然として高い水準で推移しています。

とりわけ、大麻事犯の検挙者数は、近年、増加傾向が見られ、中でも10代・20代の青少年の割合が71.6%と高く、また、初犯者率も78.7%と高いため、今後の薬物乱用は大麻を中心に広がる恐れがあり、「大麻乱用期」の渦中にあると言える極めて憂慮すべき状況にあります。

県では、薬物乱用を許さない社会環境を目指し、県民一人ひとりの薬物乱用問題に関する認識を高めるため、令和6年6月20日（木）から7月19日（金）までの1か月間、正しい知識の普及、広報啓発活動を県内一斉に行います。

薬物のことでお困りの時は、一人で悩まずに近くの相談窓口にご相談ください。

「ささいなことでも 通報・相談」 薬物相談に応じている主な機関の窓口

公共の相談窓口		電話
県警ふれあい相談室	静岡県警察本部	054-254-9110
県警少年サポートセンター		0120-783-410
薬物乱用通報・相談窓口	静岡県健康福祉部薬事課内	054-221-3317（ささいな）
依存相談	静岡県精神保健福祉センター	054-286-9245(予約)
●東海北陸厚生局麻薬取締部（052-961-7000）、最寄りの警察署、健康福祉センター（保健所）又は静岡県薬物乱用防止指導員も相談に応じています。		

特殊詐欺被害認知状況【令和6年1月～5月】（暫定値）

	件数	(前年比)	被害額	(前年比)
オレオレ詐欺	51	-25	1億9,096万円	1,463万円
預貯金詐欺	8	+6	1,269万円	1,091万円
架空料金請求詐欺	10	-17	1,105万円	-6,565万円
還付金詐欺	20	-22	3,189万円	-941万円
キャッシュカード詐欺盗	9	+2	1,095万円	257万円
その他の特殊詐欺	5	+3	515万円	-163万円
合計	103	-53	2億6,268万円	-4,858万円

SNS型詐欺
(投資型・ロマンス型)

54件
1億1,321万円

投資の話は注意！！

出典：県警本部